

卷之三

糖尿病？



続きは、2~5ページの「健康リポート・糖尿病」で。



市政だより

きたきゅうしゅう

11月1日号

平成6年 M748

●発行・編集 北九州市広報室広報課 〒803小倉北区城内1番1号 ☎582局2236

(毎月1日・15日の2回発行)

市

人口(平成6年10月1日) ▶ 総数101万9372人(対前年同月比624人減) ▶ 男48万3470人 ▶ 女53万5902人 ▶ 門司12万2577人 ▶ 小倉北19万5795人
 ▶ 小倉南20万2420人 ▶ 若松9万953人 ▶ 八幡東8万6236人 ▶ 八幡西25万4771人 ▶ 戸畠6万6620人 世帯数38万3480世帯 商機482.86km²

食べ過ぎと運動不足とストレスが引き起こす、典型的な現代病

糖尿病

エネルギーになれなかつたブドウ糖が血液の中にあふれる最大の敵は「食べ過ぎ」と「運動不足」そして「ストレス」

糖尿病はひとことで言えば、食べ物として体に取り入れた「糖質」がエネルギーとして利用されず、血液の中にたまってしまう病気です。食べ物の中の糖質は、胃や腸で消化され、「ブドウ糖」となって血液中に取り込まれます。ブドウ糖は血液に乗つて全身に運ばれ、体のあらゆる細胞に取り込まれてエネルギーとなります。

それが長期間にわたつて続くと、さまたな「合併症」を起すことがあります。目に起る「糖尿病性網膜症」は、気づいたときには失明を防ぐ手だてもないほど進行していること多く、成人の失明原因の第一位になりつります。

また、高血糖は、腎臓をもおかし、(糖尿病性腎症)、腎不全や尿毒症も誘発します。人工透析をしなければならなくなる腎病のうち、慢性腎炎に次いで多いのは、この糖尿病性腎症です。

そして、合併症で、最も頻繁に見られるのが「糖尿病性神経障害」。足のしびれや痛みで眠れなくなったり、立ちくらみなどを起こしたりします。ひどくなると毎夜下痢を繰り返すとか、導尿しないと尿が出ないなど、大変なことになってしまいま

す。

足」そして「ストレス」といわれています。「食べ過ぎ」や「運動不足」を続けると、消費されないブドウ糖が多くなり過ぎ、多量のインスリンが必要になります。

しかし、消費されないブドウ糖が多量のインスリンを分泌する仕事をさげるようになつた

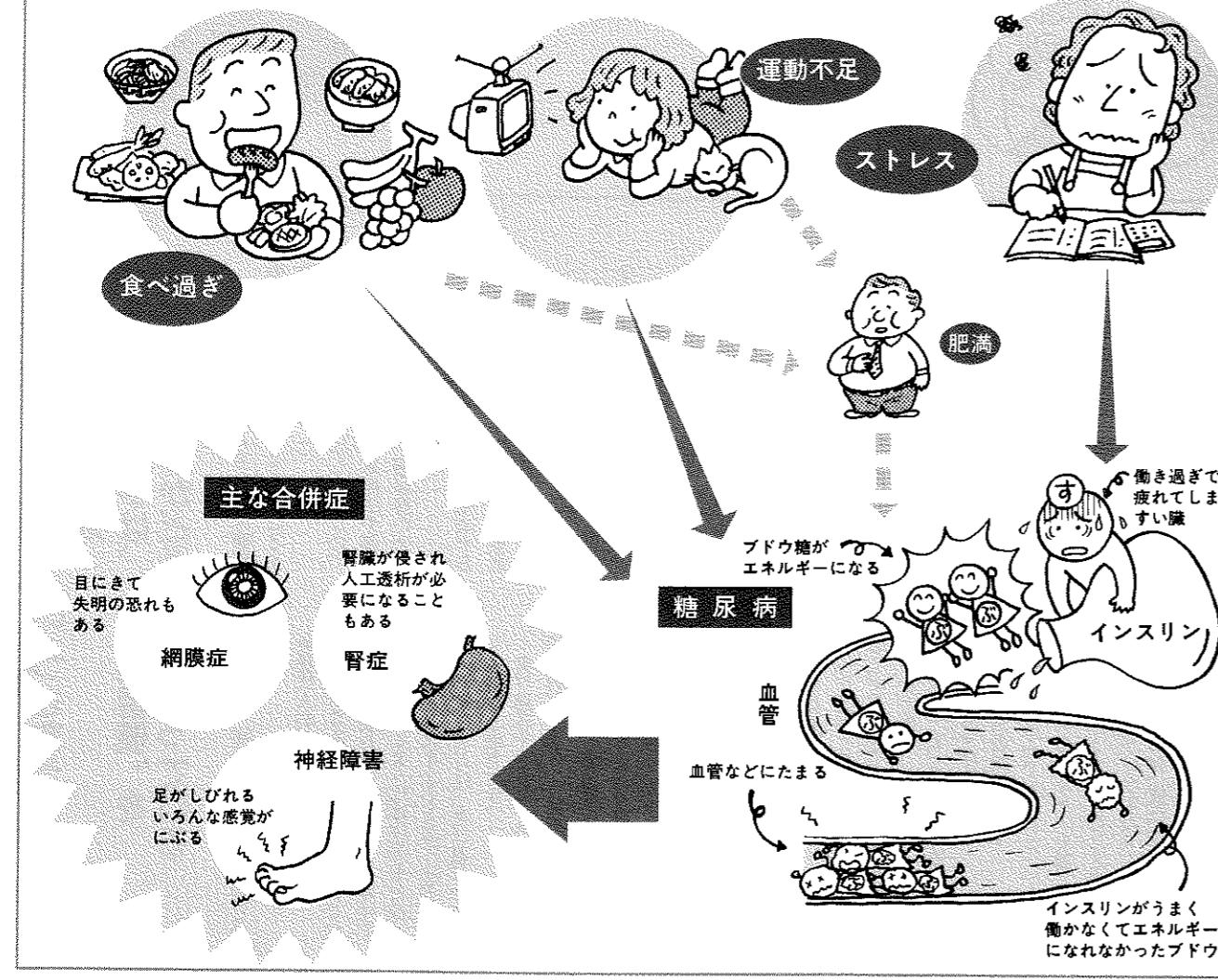
が、出すホルモンを「インスリン」と言います。糖尿病のほとんどは、このインスリンがうまく働かなくなつて起きる病気なのです。エネルギーになれたブドウ糖は血液中にあふれ、さらに腎臓で再吸収されず、尿と一緒に体外に排出されます。

では、なぜインスリンがうまく働かないのでしょうか?

糖尿病の原因は、その人の遺伝的なものによることもあります。特にこの傾向が強いので要注意です。

また、「ストレス」も、血液中のブドウ糖を増やし、多量のインスリンを必要とするので、同じよつた状態を引き起こす原因になります。

●糖尿病になるしくみと、こわい合併症



糖尿病の患者数は、現在全国で五百万人とも六百万人ともいわれ、年々確実に増え続けています。そして、その原因是「食べ過ぎ」「運動不足」「ストレス」といった、豊かな現代社会におけるあらがちな生活習慣そのもの、と考えられています。今や、豊かさでは世界でもトップレベルの日本。糖尿病は、現代人である私たちの、「だれもが」かかる可能性のある病気なのです。

**糖尿病予防に
オススメする
健康料理 2品**

う~ん低カロリーなのに けっこう、おなかは満足

低カロリーだけど食物繊維がたっぷり。だから、「食べた」という満足感が◎なのです。

【射込み豆腐】

●材料(4人分) 高野豆腐4枚、鶏胸肉(皮なし)50g、干しシイタケ1枚、ニンジン25g、下味(しょうゆ小さじ1、酒大さじ1、かたくり粉大さじ1)、煮汁(だし4カップ、さとう大さじ2、みりん大さじ2、しょうゆ大さじ1、塩小さじ1)、ホウレン草300g、シメジ100g。

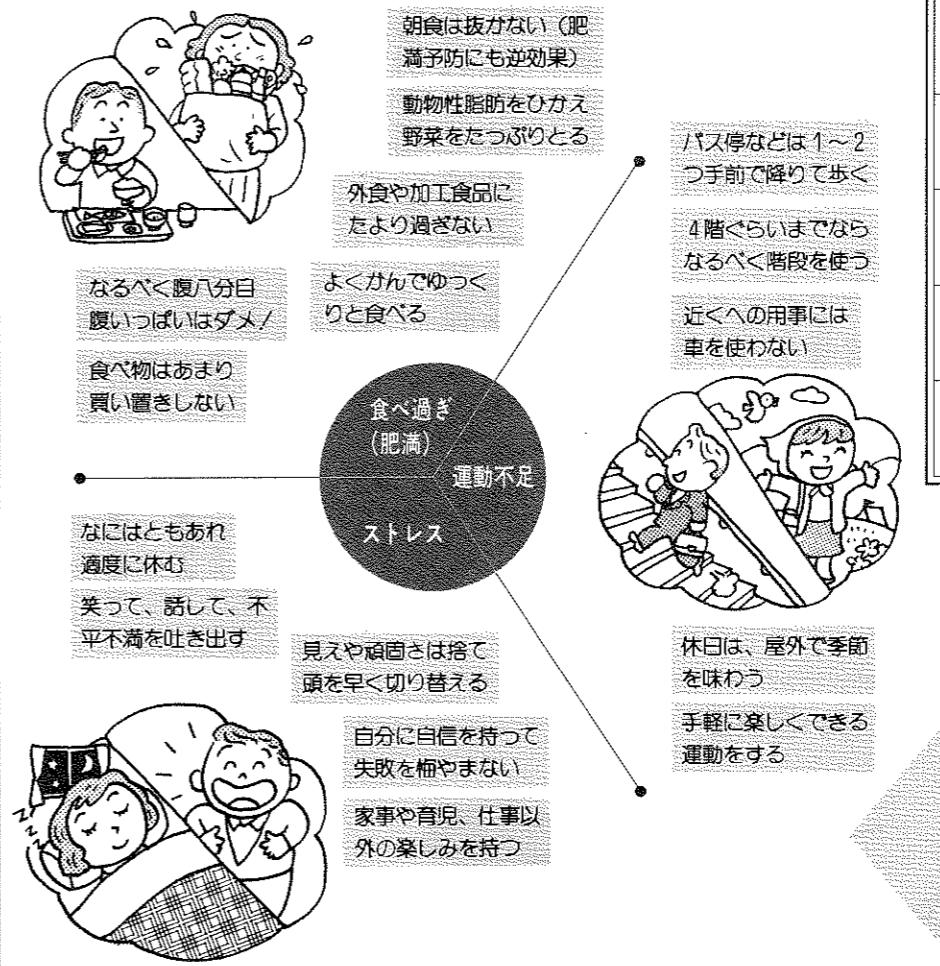
●作り方 ①高野豆腐を湯でもどし、白い水が出なくなるまで何度も押し絞る。②鶏胸肉は包丁でひき肉状にする。干しシイタケはもどして、ニンジンと粗みじんに切る。これらに下味を加えよく混ぜる。③高野豆腐は切って三角形にし、切り込

みを入れて袋状にする。ここに②をつめる。④平鍋に煮汁を入れて熱くし⑤を並べ、15分ほど弱火で煮立てる。⑥ホウレン草はゆでて3cmに切る。シメジは小房に分ける。⑦器に④を盛る。残った煮汁にシメジを入れて、火が通ったらホウレン草を加え、ひと煮して盛り添える。

【根菜たっぷりいわしのつみれ汁】

●材料(4人分) イワシ4匹、下味(しょうゆが汁小さじ1、赤みそ小さじ1、かたくり粉大さじ1、酒大さじ1)、タケノコ・ゴボウ各60g、ニンジン・白ネギ・サヤエンドウ・生シイタケ各30g、水4カップ、だし昆布、塩小さじ1、しょ

うゆ大さじ1、しょうが汁少々。
●作り方 ①イワシは頭・わた・中骨・腹骨を除いてすり鉢で、下味を加える。②ウドは5cmのせん切りにして酢水につけて、サヤエンドウはサツとゆで、せん切りにする。他の野菜も5cmのせん切りにし、ゴボウは水にさらす。③鍋に水と昆布を入れて火にかける。④を等分し、形を整え鍋に入れる。⑤すり身に火が通つたらアクを除き、ニンジン、ゴボウを加える。煮立つたらタケノコとシイタケを加え、再度煮立つたら、ウドとネギ、サヤエンドウを加える。⑥塩、しょうゆで調味し、わんに盛る。しょうが汁を2~3滴落として食べる。

●食べ過ぎ(肥満)、運動不足、ストレスを減らす生活習慣を身につけるヒント

あなたの生活習慣は?
(思いあたるものに○をつけてください)

好きなおかずやお菓子は、つい食べ過ぎる
朝食を抜いたり、夜遅く食べたりする
3~4階上るときはエレベーターを使う
家事や仕事でイライラすることがよくある
休日は、ゴロゴロしていることが多い

★判定とアドバイス

○が全部についた人はもちろん、1つでもついてしまった人は、左図のヒントを見て、日ごろの生活習慣を見直してみてください。

さあ、あなたも挑戦!
健康的な生活習慣づくり

一度かかると「一生つきあうやつかない病気」予防の決め手は、「生活習慣」を変えられるかどうかにかかるている

さて、いよいよ『どうしたら糖尿病を予防できるのか』ということを考えてみましょう。

前のページでお話したように、早いうちに発見し、食事療法や運動療法を続けていけば、糖尿病の合併症を防ぐことができます。

しかし、「一度かかると、完治することは少なく、一生厳密な食事療法と運動療法を続けなければならぬ」と運営療法を続けること。

「やつかない病気でもあるのです。

予防のポイントは、糖尿病を誘発する三大原因を取り除くこと。

つまり「食べ過ぎ」「運動不足」「ストレス」をなくすことです。

「あらんだ。簡単じゃない」と思われるかもしれません、現代社会では、これがなかなか難しいのです。

予防のポイントは、糖尿病を誘発する三大原因を取り除くこと。

つまり「食べ過ぎ」「運動不足」「ストレス」をなくすことです。

「あらんだ。簡単じゃない」と思われるかもしれませんが、現代社会では、これがなかなか難しいのです。

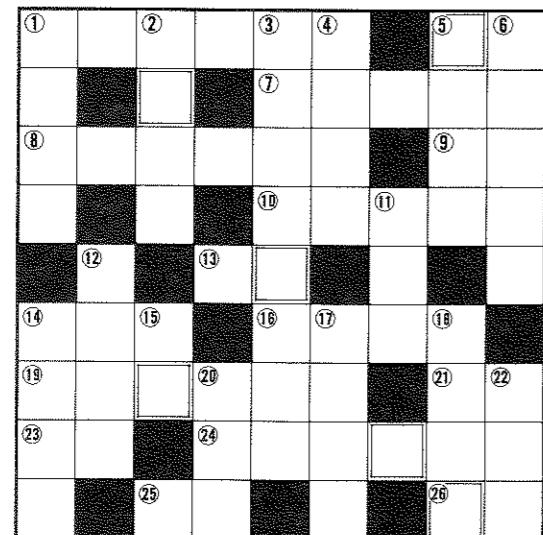
</div

お便りコーナー

市政だよりを見てよく検査を受けています。今後とも健康関係の記事を充実してください。

(シズ子さん・63歳) 今年の特集「糖尿病」も、きっとお役に立てると思います。

答え

二重マスの文字を並べ、ある言葉を作つてください。
ヒント:「芸術の秋」にはここがお勧め!

ヒッブクロス

タテの方ギ

ヨコの力ギ

抽選で図書券をプレゼント

前回の答えと当選者

正解者の中から、抽選で十人に

千円の図書券を進呈します。

●応募方法 締め切りは、11月15日。

はがきに、クイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、市政だよりへの意見・感想を書いてください。

●応募方法 古い街並みを背景にした

スナップ、祭りやイベントに参加した

「○○マなど、思い出に残る写真なり、

なんでも結構です。

応募者貢は返却します。写真と簡

単な説明文、住所、氏名、年齢、電話番

号を書いて送ってください。

●賞品 一千円の図書券を進呈します。

大募集

新春号(1月1日号)・カーリラスト

テーマは「こんな初夢を見てタイ」

今年こそやってみたいと思うことや、こったらしいなと思うことなどをカラフルな初夢にして表現ください。
 ●応募方法 締め切りは、11月30日。はがき、カラーで描いてください。蛍光ペンは使わないでね。
 ●賞品 2000円の図書券のほか、掲載したストを特製テレホンカードにして進呈します。



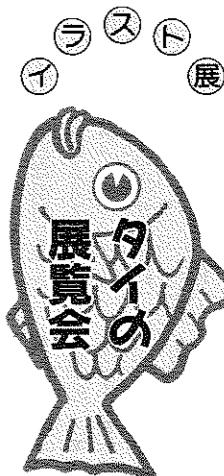
古川文雄さん(門司区・76歳)

変わり行く街をパチリ

思い出写真館

聞き耳を立てる娘の長電話
橋重郎さん(若松区・64歳)今回のテーマ
電話
川柳

ほめ電話 選ばれました 要注意
早川末男さん(八幡西区・74歳)
受話器とり 相手次第で 声変える
小城八千代さん(八幡東区・59歳)
孫からの電話にジジババ 対話し合い
村上富子さん(八幡東区・59歳)
あんた誰 こっちが聞きたい 間違ひ電話
中野白雪さん(小倉北区・22歳)
お便りコーナー

今回のテーマ
〇〇〇しタイ

『お便りコーナー』市のヒマワリBIGリコンテストで二位(直径約四十七㌢)になりました。(エミ子さん・47歳)

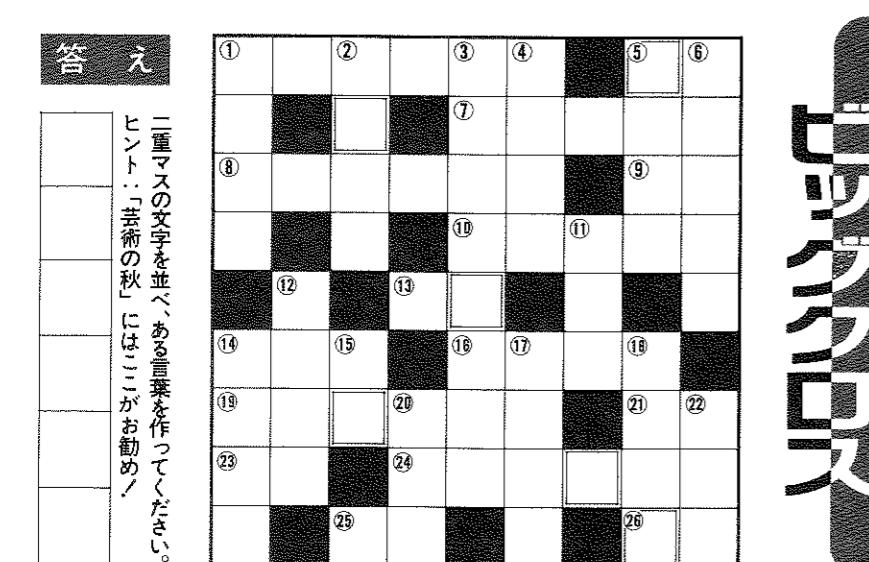
えつ、花の直径が五十㌢近くもあるヒマワリなんて本当にビックリ。

昭和35年ごろの小倉市の魚町付近で、変て行く街を記録しようと思い撮影しました。ま、少なかった時代ですが、このころから木造のが次々と大きなビルに姿を変えてきました。

●応募方法 古い街並みを背景にした
スナップ、祭りやイベントに参加した
「○○マなど、思い出に残る写真なり、
なんでも結構です。
応募者貢は返却します。写真と簡
単な説明文、住所、氏名、年齢、電話番
号を書いて送ってください。
●賞品 一千円の図書券を進呈します。

12月1日号のテーマ
贈り物

●応募方法 締め切りは、11月15日。テ
ーマにそつて、風刺や滑稽などを詠み込
んでください。はがきに、作品(1枚に
何点でも可)と住所、氏名、年齢、電話
番号を書いて送ってください。
●賞品 1000円の図書券を進呈します。



二重マスの文字を並べ、ある言葉を作つてください。
ヒント:「芸術の秋」にはここがお勧め!

●ヒッブクロスのヒント:
百勝投手・広島カープの北別府選手は
○○○宣言をした。
●別国へ製品を送り出すのは輸出。国内で
別の地域へ送り出すことは?
●ヒッチcockの映画。シャワーの場面が
怖かった。
●麻雀でこれをすると、一役増える。腕の
長さのこと。

●相撲で負けることを「○○がつく」という。
当選おめでとう!(敬称略)
▼門司区・廣田長子 ▼小倉北区
■田中高倉 ■小倉南区・藤原将
人、佐々木嘉根子
■八幡東区・大野恵、
神三保子
郎森口募
▼戸畠区・木下まり。
(応募総数四百八通)

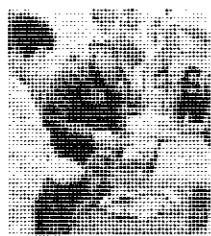
農林水産まつり

山あり、海ありの北九州は、「味」の宝庫。山海の珍味が目白押しです。ふぐ鍋の試食や小倉牛の引換券が当たる抽選会などもあります。入場無料。

日 程 11月12日・13日の午前10時～午後4時、総合体育館北側駐車場（八幡東区八王寺町）で。

主な即売品 カキ、サザエ、アワビ、小倉牛、タケノコの缶詰、手作りみそ、しいたけなど。
その他の催し おさかなクイズと料理教室（12日だけ）竹細工作り体験など。

問い合わせ 経済局農業土木課☎582局2082。

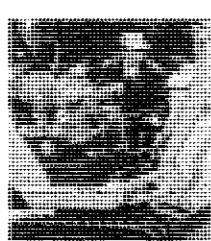


土木フェア

建設機械の体験乗車や周防猿回しの会の猿回しショー、旅行券が当たる「ファミリークイズウォーキー（定員1000人。抽選）」など、楽しい催しがいっぱいです。入場無料。

日 程 11月23日午前10時～午後3時、勝山公園（小倉北区城内）で。

主な催し フリーマーケット、大声大会、縁日広場など。
クイズウォーキーの申し込み はがき（1枚に何人でも可）、全員の住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、11月10日までに、建設局道路技術課「土木フェア係」（☎803小倉北区城内1-1、☎582局2274）へ。



宇宙教室

11月23日午前9時～正午。

対象は、小学五年生・六年生（保護者も可）。定員百人抽選。参加無料。

宇田和久さんの「天体・宇宙について」の講義のほか、映画とアラネタリウムも上映。

申し込みは、往復はがきに、住所・氏名・学年・電話番号を書いて、11月15日までに、北九州コンベンションセンター（☎803小倉北区浅野三丁目9-30、☎582局4111）へ。

申し込みはがきに、住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、11月4日から、宇宙科学研究所助教授・満

田和久さんの「天体・宇宙について」の講義のほか、映画とアラネタリウムも上映。

申し込みは、往復はがきに、住所・氏名・学年・電話番号を書いて、11月15日までに、北

九州コンベンションセンター（☎803小倉北区浅野三丁目9-30、☎582局4111）へ。

を書いて、11月15日までに、北

これで、あなたも北九州通

北九州観光市民大学講座の受講生を募集

市内の観光地や歴史、文化、食べ物、土産物などを、講義や現地視察などで紹介します。対象は、18歳以上の人。定員50人（抽選）。受講料1万2000円。

なお、受講終了後、希望者は、観光ボランティアとして登録できます。

●日程 12月1日～来年3月17日（毎週1・2回程度）の午前10時～正午、北九州国際会議場（小倉駅北側）などで。

●申し込み 往復はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、11月10日までに、北九州市観光協会（☎802 小倉北区浅野三丁目9-30、☎541局4151）へ。



スポーツ

スポーツ施設の個人利用日

いずれも、使用料が必要。用具を持つどうぞ。

▼総合体育館 11月4日～6日、16日の午前9時～午後9時（一部利用できない時間帯があります）。卓球、テニスなどができるます。問い合わせは、総合体育館☎62局400-1へ。

▼北九州六生ドーム 11月3日、6日の午後5時～9時（3日は午後6時から）、4日午後1時～9時、8日・22日・29日の午前9時～午後9時、ゲートボール、グラウンドゴルフなどができます。問い合わせは、北九州穴生ドーム☎65局6688へ。

●本の実・草の実の観察 11月7日～7日。

申込みは、11月3日から、

料（②は、別に材料代1百円）

が必要。

申込みは、19日～20日の午前10時～午後5時。先着一千人。受講料9千5百円。

申込みは、11月3日から、

料（②は、別に材料代1百円）

が必要。

●福祉の仕事に携わりたい人の福祉入門講座

11月16日・21日の午前10時～午後3時、戸畠市民会館で。先着四千人。受講無料。

申込みは、11月2日から、

北九州市社会福祉協議会☎651局0901へ。

申込みは、11月14日～15日の午前9時～午後5時、ひびき荘（小倉北区）。

午後5時、ひびき荘（小倉北区）。

午後5時、ひびき荘（小倉北区）。

実年学講座

12月2日～来年2月10日の毎

週金曜日午前9時30分～午後3時、年長者研修大学校「周望學舎」（小倉北区新高田二丁目）で。

対象は、50歳～59歳の人。定員四十人（抽選）。受講無料。

「中高年の新しい生き方」「60歳からの生活設計」「健康管理」「年金の基礎知識」などの講義や特別養護老人ホーム、シルバーマンションなどの施設見学。

なお、南小倉駅前からバスで

11～41、☎521局2177）へ。

母子家庭の母親と寡婦のためのワープロ三級検定講座

12月9日～来年2月28日の毎

週火曜日午後2時～4時、母子福祉センターで。定員十人（抽選）。受講無料。

申込みは、11月15日までに母子福祉セン

ター（☎802小倉北区妙津二丁目11～41、☎521局2177）へ。

初級環境色彩計画セミナー

11月14日～15日の午前9時～

午後5時、戸畠市民会館で。先

着四千人。受講無料。

申込みは、11月2日から、

北九州市社会福祉協議会☎651

局377-5へ。

申込みは、11月14日～15日の午前9時～午後5時、戸畠市民会館で。先

着四千人。受講無料。

申込みは、11月2日から、

北九州市社会福祉協議会☎651

局377-5へ。

「北九州の新しい生き方」「60歳からの生活設計」「健康管理」「年金の基礎知識」などの講義や特別養護老人ホーム、シルバーマンションなどの施設見学。

なお、南小倉駅前からバスで

11～41、☎521局2177）へ。

グリーンパークの講座

12月4日～来年3月26日の毎

週日曜日午後5時～7時、小倉

南体育館（小倉南区日の出町二

丁目）で。対象は、小学校四年生（中学生三年生。定員三千人（抽選）。参加費五千円）。

申込みは、往復はがきに、住所、氏名、生年月日、電話番号、教室名を書いて、11月16日までに、北九州市体育協会（☎803小倉北区城内1-1-1、☎582局2395）へ。

申込みは、往復はがきに、

料（②は、別に材料代1百円）

が必要。

申込みは、11月3日から、

料（②は、別に材料代1百円）

が必要。

●マックDTP中級 11月12日、19日～20日の午前10時～午後5時。先着一千人。受講料9千5百円。

申込みは、11月3日から、

料（②は、別に材料代1百円）

が必要。

●グリーンパークの講座

11月16日・21日の午前10時～

午後3時、戸畠市民会館で。先

着四千人。受講無料。

申込みは、11月2日から、

北九州市社会福祉協議会☎651

局377-5へ。

「北九州の新しい生き方」「60歳からの生活設計」「健康管理」「年金の基礎知識」などの講義や特別養護老人ホーム、シルバーマンションなどの施設見学。

なお、南小倉駅前からバスで

11～41、☎521局2177）へ。

女性自転車教室

11月29日午後1時～3時、サ

イクリングターミナルで。定員二十人（抽選）。受講無料。

申込みは、往復はがきに、

住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、11月15日までに、サイクリングターミナル「自転車教室」（☎808-1-01若松区響灘緑地内、☎582局2527）へ。

申込みは、往復はがきに、

料（②は、別に材料代1百円）

が必要。

●女子新体操教室

12月4日～来年3月26日の毎

週日曜日午後5時～7時、小倉

南体育館（小倉南区日の出町二

丁目）で。対象は、小学校四年生（中学生三年生。定員三千人（抽選）。参加費五千円）。

申込みは、往復はがきに、

料（②は、別に材料代1百円）

●ポリテクカレッジの講座

12月4日～来年3月26日の毎

週日曜日午後5時～7時、北九州（小倉南区志井）で。

申込みは、11月2日から、

UVNIXシェルプログラミング11月5日・6日・12日・13日

申込みは、11月2日から、

UVNIXシェルプログラミング11月5日・6日・12日・13日

●ポリテクカレッジの講座

12月4日～来年3月26日の毎

週日曜日午後5時～7時、北九州（小倉南区志井）で。

申込みは、11月2日から、

UVNIXシェルプログラミング11月5日・6日・12日・13日

申込みは、11月2日から、

UVNIXシェルプログラミング11月5日・6日・12日・13日

●実年学講座

12月2日～来年2月10日の毎

週金曜日午前9時30分～午後3時、年長者研修大学校「周望學舎」（小倉北区新高田二丁目）で。

対象は、50歳～59歳の人。定員四十人（抽選）。受講無料。

「中高年の新しい生き方」「60歳からの生活設計」「健康管理」「年金の基礎知識」などの講義や特別養護老人ホーム、シルバーマンションなどの施設見学。

なお、南小倉駅前からバスで

11～41、☎521局2177）へ。

年金教室

12月4日～来年3月26日の毎

週日曜日午後5時～7時、北九州（小倉南区志井）で。

申込みは、11月2日から、

UNI-Xシェルプログラミング11月5日・6日・12日・13日

申込みは、11月2日から、

UNI-Xシェルプログラミング11月5日・6日・12日・13日

●年金教室

12月4日～来年3月26日の毎

週日曜日午後5時


講演会＆シンポジウム

北九州大学祭・吉村作治講演会
「美味しいアラビアンナイト」

11月5日午後1時30分～3時、
北九州大学（小倉南区北方四丁目）で入場無料。
早稲田大学助教授・吉村作治さんが古代エジプト文明をテーマに講演します。

問い合わせは、北九州大学学生会議課☎4436内線601へ。

北九州大学祭・吉村作治講演会
「美味しいアラビアンナイト」

11月5日午後1時30分～3時、
北九州大学（小倉南区北方四丁目）で入場無料。

早稲田大学助教授・吉村作治さんが古代エジプト文明をテーマに講演します。

問い合わせは、北九州大学学生会議課☎4436内線601へ。

30分、商工貿易会館（小倉北区古船町）で入場無料。
講師は、大久保英雄・医療セントラル副院長ほか。

問い合わせは、保健福祉局健

康増進課☎582局2678へ。

九州ゆかりの絵師たち

11月12日午後1時30分～3時

歴史博物館特別展講演会「北

九州ゆかりの絵師たち」

講師は、福岡大学非常勤講師、

小林法子さん。

問い合わせは、歴史博物館☎

571局4466へ。

文化講演会「林美美子とその周辺」

30分、視聴覚センター（中央図書館内）で。

講師は、福岡大学非常勤講師、

牧里毎治さん。

申し込みは、はがきに、住所、

氏名、年齢、電話番号を書いて、

選）。入場無料。

講師は、大阪府立大学助教授、

福井ボランティア大学校「地域

福祉講座」係☎804戸畠区椎ノ木

16ー4、☎881局6321へ。

宇宙科学講演会

11月23日午後2時～5時30分、

北九州国際会議場（小倉駅北側）

で。対象は、中学生以上の人。

定員五百人（抽選）。入場無料。

宇宙科学研究所長・秋葉鏡一郎さんの講演「日本のロケット開発の歩みと今後の課題、映画

「天文衛星あすか」の上映など。

申し込みは、往復はがき（二枚に三人まで）、金員の住所、

氏名・年齢、電話番号を書いて、

11月15日まで、北九州コンベンションセンター☎551局4111へ。

青少年育成大会「青少年の育成とコミュニケーション」

11月20日午後1時30分～3時

30分、小倉南区役所で。入場無料。

問い合わせは、北九州あゆみの会☎582局6818へ。

対象は、小学四年生～高校一年生。なお、バイオリニン希望者は、経験者に限ります。

問い合わせは、北九州あゆみの会☎582局6818へ。

対象は、小学四年生～高校一年生。なお、バイオリニン希望者は、絏験者に限ります。

問い合わせは、北九州あゆみの会☎582局6818へ。

門司区版

北九州市旧大阪商船

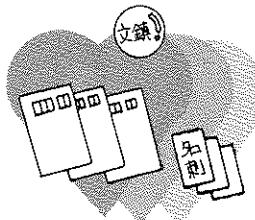
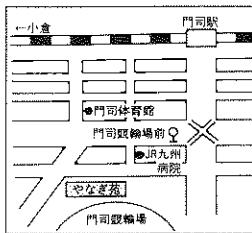
編集

門司区役所区民生活課
321局 1881(代表)

11月
日 月 木 金 土 日
6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

12月
日 月 木 金 土 日
4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25

やなぎ苑の バザーにいらっしゃい



精神障害者の作った文鎮や手しきはがき・名刺、家庭でねむっている不用品などを販売します。また、来場者にはぜんざい(無料)を用意しています。

日 程 11月12日午前10時~午後1時、精神障害者共同作業所「やなぎ苑」で。

問い合わせ 門司保健福祉センター保健福祉課 321局4586。

筆 ペン 教 室

書き方を使つて年賀状などの
筆ペンを使つて年賀状などの
書き方を練習します。先着二十
人。資料代一千円。

[日程]

11月20日午前10時~

申込みは、

11月2日から、

9時、早納公民館で。

先着六十人。飲み物代三百円。

申込みは、

11月2日から、

9時、早納公民館で。

申込みは、

11月2日から、

11 日月火水木金土
6 7 8 9 10 11 12
13 14 15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26
27 28 29 30

12 日月火水木金土
1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28
29 30 31

若松区版



成人病・結核検診

「スボレク北九州市'94」に全国から訪れる参加者を花で歓迎しようと、古前・修多羅小の児童470人が10月4日、パンジーの苗を植えました。苗は、開花まで児童が育て、若松体育館に飾られます。

「スボレク北九州市'94」若松会場開催日程・日程
いずれも時間は、午前9時30分から。

バドミントン=11月13日～15日、若松体育館。
グラウンド・ゴルフ=11月13・14日、グリーンパーク。

対象は、40歳以上（女性は18歳以上）の人が、結核検診は年齢制限がありません。受診料六百円（検査料別）。なお、39歳以下の女性や

問い合わせは、若松保健福祉センター保健福祉課 ☎ 761局533。

【日程】 11月17日 午前10時～11時30分、高須公民館で。

【問い合わせ】 若松保健福祉センター保健福祉課 ☎ 761局533。

【日程】 11月18日 午後7時～9時30分、若松市民会館で。

【問い合わせ】 若松区役所 ☎ 761局0039。

【日程】 11月15日 午前10時～午後3時、11月11日 午前9時～午後4時。

【問い合わせ】 法律人権特別相談 ☎ 761局2236。

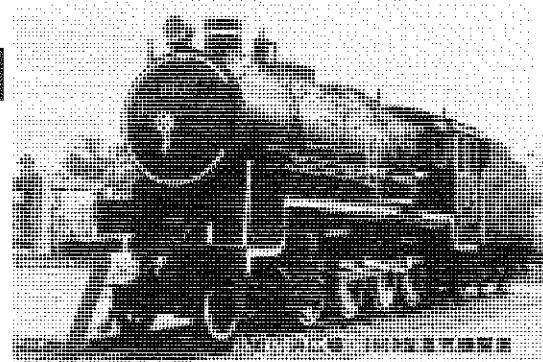
【日程】 11月13日 午前10時～午後4時。

【問い合わせ】 年金相談 毎週木曜日（祝日は休み）の午前10時～午後4時、船員保険は午前10時～午後2時30分。

対象は、就学前の子どもを持つ人。無料。テーマは、「」とばの発達知っていますか。

【日程】 11月17日 午前10時～11時30分、高須公民館で。

【問い合わせ】 若松保健福祉センター保健福祉課 ☎ 761局533。



編集／若松区役所区民生活課（代）☎ 761局5321

66歳以上の人などを対象にした無料の制度があります。

内容は、問診、血圧測定、肝機能検査など。また、必要に応じて心電図などの検査を行います。

【日程】 ▼11月11日 午前9時30分～10時30分、高須公民館（高須北二丁目）▼毎週木曜日の午前9時～10時30分、若松保健福祉センター（保健所）。

問い合わせは、若松保健福祉センター保健福祉課 ☎ 761局533。

21へ。

キヤベツコンサート

保育園児のハーモニカ演奏をお楽しみください。無料。

【日程】 11月16日 午後0時15分～0時50分、若松区役所で。

問い合わせは、若松区役所総務課 ☎ 761局5321内線211へ。

青少年団体指導座

子ども会などのつどいやクリスマス会の楽しい進め方にについて学びませんか。先着二十人。受講無料。

【日程】 11月18日 午後7時～9時30分、若松市民会館で。

申し込みは、11月4日から若松中央公民館 ☎ 761局8683へ。

問い合わせは、若松区役所で。

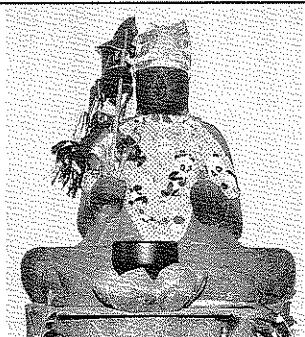
無料相談

いずれも若松区役所で。

【日程】 11月18日 午後7時～9時30分、若松市民会館で。

申し込みは、11月4日から若松中央公民館 ☎ 761局8683へ。

問い合わせは、若松区役所で。



河童封じの地蔵尊

伝説になったお地蔵様

「私は高塔山に登り、その頂上の石の地蔵尊の背にある1本のさびた釘に手をふれる時には奇妙なうそざまきを常におぼえるのである。…」（火野葦平著「石と釘」から）

高塔山頂のコンクリート堂の中に赤いよだれかけをかけた座り地蔵が祭られています。高塔山城主・大庭隠岐守の守護仏であったともいわれ、このお地蔵さんが虚空蔵菩薩であるところから、昔は高塔山を虚空蔵山とも呼んでいました。



例年、若松夏まつりには河童太鼓が奉納される。

土地の伝説では、いたずらをした修多羅の河童をつかまえた庄屋が、地蔵の背中に船釘を打ち込み、釘のある間はいたずらをしない、と河童に誓わせたという話です。

河童と高塔山をこよなく愛した火野葦平は、この河童伝説をもとに、冒頭に引用した小説「石と釘」を書きました。

作品では、島郷と修多羅の河童軍が夜になると空中で戦争し、朝には河童の死体が溶けて田畠を汚し、村人を困らせるので、山伏が石の地蔵の背中に念力で大鉄釘を打ち込み、河童たちを地中に封じこめる、という話になっています。

今ではこの創作の方が有名になったようです。「てくてくマップ北九州」北九州都市協会発行から。

若松図書館

☎ 761局2942

休館日は、月曜日、祝日、11月1日、30日。貸し出し無料。

＝自動車文庫「いしみね号」＝
1人4冊以内で次の巡回日まで貸し出します。無料。各場所に約30分間停車。時間は、⑦=午前10時30分～①=午後1時30分～⑦=2時30分～②=3時30分～。
【11月】 ▶ 2日=①脇田漁協 ⑦電発社宅 ②蟹住団地 ▶ 10日=①藤ノ木公團 ⑦寺田団地 ②二島駅前団地 ▶ 11日=①深町団地 ⑦原町公園 ②原町市住。

《以下次号》

高塔山の地蔵尊

☎ 701局3991

休館日は、月曜日、祝日、11月1日、30日。貸し出し、催しとも無料。

★母親読書会 11月10日 午前10時～正午。テキストは「10人のゆかいなひっこし」。
★工作教室 11月12日 午前10時30分～11時30分。のり、はさみなどを持ってどうぞ。

11 日 月 18 木 25 木
火 19 金 26 金
水 20 土 27 土
木 21 日 28 日
金 22 月 29 月
土 23 金 30 金

12 日 月 19 木 26 木
火 20 金 27 金
水 21 土 28 土
木 22 日 29 日
金 23 月 30 月
土 24 金 31 金

防火クイズで 消火器を当てよう

火の用心 10のポイント



公民館で、防火クイズにチャレンジしませんか。

正解者の中から抽選で、公民館毎に各1台の消火器が当たります。参加無料。

★日程 11月9日～15日、区内各公民館で。

★問い合わせ 戸畠消防署予防課☎871局2622へ。



戸畠区文化祭

芸術の秋をお楽しみください。
入場無料(茶会は一千円、邦舞
は五百円)。
問い合わせは、戸畠中央公民
館☎882局4281へ。
秋の茶会 11月3日午前9時～
午後2時、西日本工業俱楽部で。
各流派合同いけばな展 11月4
日～13日の午前9時～午後6時、
戸畠中央公民館で。
民謡のつどい 11月6日午前11
時～午後4時、福祉文化センター
で。
邦舞の会 11月13日午前11時～
午後4時30分、福祉文化センター
で。
区民音楽祭 11月19日午後6時
～9時、福祉文化センターで。

月19日午後6時30分～9時、西
戸畠公民館で。
等・三絃・尺八フェスティバル
11月20日午前11時～午後3時、
福祉文化センターで。
語曲仕舞大会 11月23日午前10
時～午後5時、福祉文化センタ
ーで。
俳句大会 11月27日正午～午後
4時30分、戸畠中央公民館で。
問い合わせは、戸畠区役所区
民生活課☎882局0039へ。
民生活課 11月7日午後1時～
4時、戸畠市民会館で。
弁護士・人権擁護委員・法務局
職員が相談に応じます。
年金相談 11月7日・14日・21
日～28日の午前10時～午後4時
戸畠区役所で。
心配こと相談 11月10日・17日、
24日の午前10時～午後3時(17
日は4時まで)、戸畠区役所で。
17日午後1時～4時は、弁護士
が相談に応じます。

大腸がん検診

問い合わせは、戸畠保健福祉
センター保健福祉課☎882局45
40歳以上の

★対象は、
住所、氏名、年齢、性別、電話
番号、希望検診名(健康診査か
乳がん検診)を書いて、11月6
日までに、戸畠区医師会医療セ
ンター(☎882局正津町2-10)へ。



無
料
相
談

交通事故相談 11月10日午前9
時～午後4時、戸畠区役所で。
行政相談 11月10日午前10時～
午後3時、戸畠区役所で。国や
県などの業務に関する相談に応
じます。

贈与感謝します。【敬称略】
【戸畠民生事業協会】▼香
典返し!佐々木多美子(小芝三)
川田美智子(千防三)。【戸畠
区社会福祉協議会】▼香
山ツヤ子(東大谷三)。西村信
一(沢見一)。

【日程】来年3月までの毎週
火曜日午前9時～10時30分、戸
畠保健福祉センター(保健所)
で。

なお、66歳以上の人や生活保
護世帯の人などを対象とした無
料の制度があります。
内容は、問診と便の潜血反応
検査(検査用キットを持ち帰り
後日、戸畠保健福祉センターへ
持ってきてください)。

成年病検診 ★健康診査(肥
満度・血圧測定、血液・尿・心電図検査など)と
乳がん検診を行います。

対象は、40歳以上の人。定員
各二百人(抽選)無料。

【日程】11月12日午後1時30
分～3時、戸畠区医師会医療セ
ンターで。検診時間は、事前に
お知らせします。

申し込みは、往復はがきに、
住所、氏名、年齢、性別、電話
番号、希望検診名(健康診査か
乳がん検診)を書いて、11月6
日までに、戸畠区医師会医療セ
ンター(☎882局正津町2-10)へ。



編集／戸畠区役所区民生活課(代)☎871局1501

■図書の貸し出し 1人4冊以内。2週間まで貸し出します。無料。初めて借りる人は、住所を証明できるものを持ってどうぞ。

戸畠図書館
☎871局3464

※休館日は、月曜日、祝日、11月1日・30日。

★成人読書会 11月17日午前10時～正午。無料。テキストは、大庭みな子著「啼く鳥の」。

戸畠こどもと母のとよかん
☎881局5155

※休館日は、月曜日、祝日、11月1日・30日。

★こどものつどい 11月12日午前10時30分～11時30分。無料。本の読み聞かせ、紙芝居、ゲームなど。
★ダンボのじかん 毎週金曜日の午前10時30分～11時。無料。絵本の読み聞かせ、手遊びなど。

戸畠駅ビルこどもと母のとよかん
☎882局3822

※休館日は、月曜日、祝日、11月1日・30日。

★えくぼらんど・こどものつどい 11月12日午前10時～正午。無料。絵本の読み聞かせ、紙芝居、映写会など。

★小さい子の絵本のじかん 毎週水曜日の午前10時30分～11時。無料。絵本の読み聞かせ、歌遊び、手遊びなど。

グラウンドゴルフ大会

対象は、▼一般の部(中学生以上)=先着76人 ▼小学生の部=先着20人。参加無料。各部個人戦。用具は貸し出します。

★日程 11月27日午前9時～午後0時30分、戸畠中学校グラウンドで。雨天中止。

★申し込み 11月4日から、戸畠中央公民館☎882局4281へ。

